



いきいきサロンじだんぼ

古河市

サロン開設年月日	平成22年4月1日
開催日及び開催頻度	月2回 第1・3水曜日 (10:00~15:00)
開催拠点	古河市上大野1943-11
代表者氏名	中島 晃士郎
1回の参加人数	平均25人
1回の運営スタッフ数	平均5人
参加費	500円



事業名

いきいきサロンじだんぼ立ち上げ事業

目的(趣旨)

- ◎いつでも、どこでも、誰もが平等に暮らせる社会づくりがNPO法人の主目的としますので、困った人に対して手をさしのべる事が出来る範囲で地域に奉仕することが私たちの恩返しです。

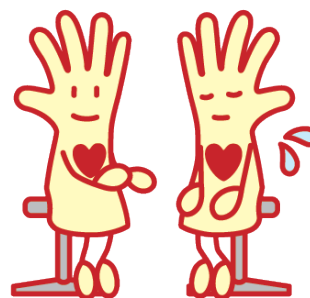


対象者や具体的内容

- ◎弱者と言われる身体にハンディを背負っている外出困難者及び介護予防に筋力をつけようと考えている60歳以上の高齢者を対象とした独居老人や、その家族を集めて食事会を行っています。

財源の確保

- ◎ボランティア間で組織された「たまり場・こうしろう」の会員10人から会費や協賛金とリサイクル売上金の寄付金を受けており、不足金はNPO法人が負担しています。



生活課題への対応

- 寝たきりにさせないボランティア活動事業から行政が進める介護予防対策に協働して、地域の人々に当所の提供できる老人用筋力マシン設備や、資格者の会員による実技指導でリハビリ体操と音育を行っています。

継続させるための工夫

- 将来的にいきいきサロンじだんぼを利用したNPO法人本部経営で、地域住民に開放した宅老所と「かけ込み寺」を本格的にPRして、仕事と食事と住居を支援し継続する。

サロンのPRポイント

- 21年10月～22年3月末まで、行政より委託されたDV被害者の母子家庭3人とホームレス男性老人を2人を当所で預かり、共同生活しました。

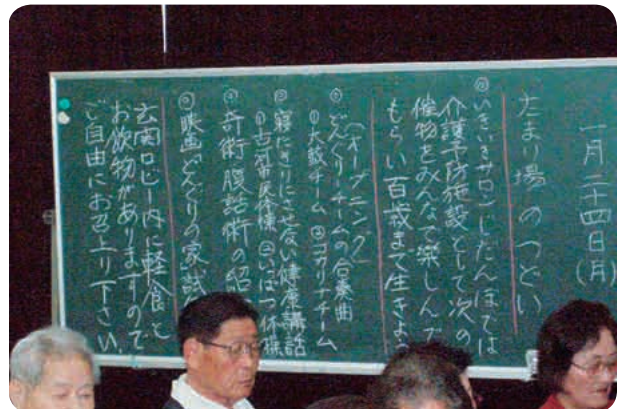


地域の社会資源の活用

- シルバリーリハビリ体操指導士（5人）及びデイサービスセンターまくらがの里（障がい者訓練施設）で地域にある「ケアネットワーク古河」の協力和活用を計っています。

他のサロンにはない特徴

- 昨今まで古河市役所福祉部総合相談室から、24時間稼働する困り事相談を受託しました。



委員からの一言コメント

地域の皆さんが集う部屋へ案内していただき、一緒にヘルス体操をさせていただきますました。

時々このような集いを開催されているそうです。地域に開かれた施設を目指す一つのツールとしての企画だそうです。

道路側の明るい部屋では障がい者の方たちが職員のみなさんとの触れ合いを楽しんでおられました。施設長さんの優しい笑顔が印象的でした。2階で理事長さんのお話を伺い、今後の運営に、視野の広い、たくさんの方の要望を聞かせていただきました。地域に根差した信頼ある施設として今後の発展をお祈りします。

（小松崎登美子 副委員長）